

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 742004	議会庶務事務					主管課名	議事課			
	この事務事業 の位置	政策	その他						課長名	加納 幸治		
		施策	その他(体系外)									
		基本事業	その他(議事課)									
	(1)事業の概要											
	本会議・委員会の運営及び準備のために必要な事務を行う。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
									名 称	単 位		
									議会活動支援を行われた議員	人		
									その指標			
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
本会議や委員会の運営に必要な事務や議会の人事や議員報酬の処理、議長のスケジュール調整など庶務事務全般を行った。 また改選により新人議員が8人加わり、改選にかかる事務を行った。												
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	前年改選があり、2年目であるため、改選にかかる事務がなくなる。									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)												
みよし市議会議員					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
								名 称	単 位			
								市議会議員数	人			
								その指標				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)												
議員の議会活動の支援を行う					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
								名 称	単 位			
								活動支援を行われた議員数	人			
								その指標				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)												
(空欄)												
								名 称	単 位			
								その指標				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		人	19	20	20	20	20	20				
(6)の 対象指標		人	19	20	20	20	20	20				
(7)の 成果指標		人	20	20	20	20	20	20				
(8)の結果の 成果指標												
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	01	項	01	目	01
(11)コスト												
年度		22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単 位	802	774	3,557	1,079	1,079	1,306				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	60	0	0	0				
	一般財源	千円	802	774	3,497	1,079	1,079	1,306				
人件費 B		千円	17,006	17,324	17,324	17,324	17,324	17,324				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3	1,537 × 3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円	625									
トータルコストA+B+C		千円	18,433	18,098	20,881	18,403	18,403	18,630				
単位あたりコスト		千円/ 人	970	905	1,044	920	920	932				
トータルコスト		千円/										
/(6)の対象指標		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 742004 議会庶務事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 地方議会制度発足 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 議員の議会活動を支援するために議会事務局を設置し、あわせて庶務事務を行うこととした。	議会の活性化が重要視されている現在、検討していかなければいけない事項が多くあるが各会派によって意見が異なる場合があり調整が難しい。一部議員からは、事務局職員をより充実する必要があるとの声もでている。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 議員に求められる役割も多様化し、議会活動 変化している 内容 支援もより広範囲になってきた。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 地方自治法第138条・みよし市議会事務局条例 この事務を行う根拠又は理由 議員が円滑に議会活動するため
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 事務局職員の資質を向上させ、より充実した議会活動の支援を行うことにより、成果向上が期待できる。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		事務局職員の資質向上を図り、一層スムーズな議会運営を行う。					